

【 投薬 】

297 HMG-C_oA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）2剤の併用投与について

《令和6年9月30日》

○ 取扱い

HMG-C_oA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）2剤の併用投与は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

HMG-C_oA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）は、コレステロールの合成に必要なヒドロキシメチルグルタリル C_oA還元酵素を阻害して、血液中のコレステロールを減少させ、脂質異常症の第一選択薬とされている。

プラバスタチン（メバロチン等）、シンバスタチン（リポバス等）、フルバスタチン（ローコール等）、ロスバスタチン（クレストール等）、ピタバスタチン（リバロ等）、アトルバスタチン（リピトール等）があり、これらは効力や脂溶性・水溶性等の違いはあるものの、薬理作用は同一であり、通常、患者の治療目標等にあわせて適切な一剤が選択される。

以上のことから、HMG-C_oA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）2剤の併用投与は、原則として認められないと判断した。